2020
がんサバイバーのアート展

主催：一般社団法人キャンサーフィットネス

後援：聖マリアンナ医科大学病院
がん相談支援センター/乳腺内分泌外科 小島康幸/乳がん体験者の会マリアリボン

ご挨拶

おかげさまで毎回ご好評を頂き、7 年目となる本年度も、
《がんサバイバーのアート展》を開催する運びとなりました。

毎年たくさんの方に愛されてきたアート展ですが、本年度は新型コロナウィルスの感染拡大により、安全にご覧いただくために、聖マリアンナ医科大学病院のホームページ上で、作品を展示することとなりました。
病院内でリアルにご覧いただけないことは残念ですが、インターネットを通して、全国どこからでもご覧いただける、新しい形のアート展になりました。

今回も、がんサバイバーをはじめ、ご家族、医療従事者の方まで、たくさんの方から作品をお寄せ頂きました。ひとつひとつに、様々な想いが込められた素晴らしい作品です。この場で、多くのみなさまと分かち合えることを大変嬉しく思います。そして、このような機会を作って下さいました聖マリアンナ医科大学病院の関係者の皆さまに、心より感謝申し上げます。
　どうぞゆっくりとご覧下さいませ。

一般社団法人キャンサーフィットネス　代表理事　広瀬真奈美

がんサバイバーのアート展プロジェクト実行委員会
岩澤玉青、境谷千恵子、羽柴恵、渡辺律子(あいうえお順)

『光と風とエネルギー』

ひかる・メイ・ミゲル

Let`s go in search of joy unknown.

Make it my very own.

『おしゃれして、　お花見』

name：ユキヨ

（乳がんサバイバー）

6年前の2月に、乳がん告知、3月から
術前抗ガン剤。
髪が抜けて哀しかったですが、
同病の友だちに励まされ、
「来年のお花見は、絶対元気になって
参加するぞ。」と、強く思いました。

バックは、趣味で始めた草木染め、
桜染めのストールです。
自然の力に癒されています。

「希望を持って！」

『念い』
泥の中から咲く蓮

それぞれ　いろいろ

あるけれど。。。

それでも　やっぱり

明るく　いきたいなぁ。

皆んなに　いいこと

たくさんありますように♡

Mine　（口腔底がんサバイバー）

『ありがとう』

ゆきまる(乳がんサバイバー)

望んだ訳じゃないけど
神様に選ばれた戦士として
この未知を進む事になったのかな？
って思う。

なんせ、いろんなカタチでみんなに支えて
もらってるから、転んでも立ち止まっても、
ちょっとずつでも闘える。

闘いのあとは絶対に綺麗な未知が続いてるはず。

『四季』

中村直子(乳がんサバイバー)

初めての手描き友禅の作品です。

病気を受け入れ、日常を一歩一歩から、
新しいことに向き合うことで
少しだけ前に進む事が出来たような
気がします。
いつも支えてくれる、病院のスタッフの皆様、
家族や友人へ、心からの感謝を伝えたいです。

そしてこれからも、私らしい色を重ねて
いきたいと思います。

『QUEEN大好き！』

りんこ（乳がんサバイバー）

抗がん剤治療中に、
クイーンの曲を聴いて、
元気と勇気をもらいました。

フレディの声を聴いていると、
頑張ろう！という気持ちになり、
力が湧き出てきました。

それからは、
主人や仲間とクイーンで
盛り上がって楽しんでいます。

ありがとう、QUEEN ！
ありがとう、フレディ！

『Getting Well Again』

乳がんサバイバー（12年目）／のっち

がんになって知った、

メンタルケアの「サイモントン療法」。

サイモントン先生の言葉から

お気に入りのものを描きました。

あなたも私も「元気になる力」を
もともと持ってる。

信じて進んでいきましょう。

きっと、大丈夫。

そのドアに鍵は掛かっていない

「いまそのとき」

甲状腺がんから18年後に、
乳がんになった時、
見えない壁に囲まれてしまったような
閉塞感に囚われてしまった。

でもそれは自分次第。
鍵は自分が持っている。

すぐには動けなくても、
前に進む勇気を持ち続けて！

今そのとき！

しげちゃん（甲状腺がん、乳がんサバイバー）

そのドアに鍵は掛かっていない

「ずっとじゆう」

鍵は最初から掛かっていなかった。

自分の心を解き放って、いつでも
外と大切な人と繋がろう。

人生は雨のち晴れ。

そう、最初から心は、ずっと自由！

しげちゃん(甲状腺がん、乳がんサバイバー)

「サバイバー短歌」

Yukko（子宮頸がんサバイバー）

子宮頸がんサバイバーとなって早1年。
私の作品は、「短歌」に切り絵を
組み合わせたものです。
「サバイバーとしての経験や思いを
何かの形に残したい」との思いから、
サバイバー仲間と詠み始めた
”サバイバー短歌”。

日常の小さな喜びにも敏感になった
気がします。

夢はサバイバーの心の支えとなるような
短歌集を作ること！

「楽しく一歩ずつ」

くみ
（乳がんサバイバー）

乳がんサバイバーになり１１年。その間ずっと支えてくれた友がいます。
今、新たな道を歩き始める貴女に当時からずっと寄り添ってくれていることへの感謝の気持ちとこれからの未来に向けてこの言葉を贈ります。
初めての道には大変なこともたくさんあると思うけど、「自分らしく一歩ずつ歩いていけばいいよ。そう、自分らしく。」
そして今、がんと向き合っている仲間にもこの思いを届けたい。「自分らしく一歩ずつ」

「優しい気持ち、ハートロック」

離れていても近くに感じる

あなたはわたしのそばに

わたしはあなたのそばに

風が吹いて
ふっと心に光がさす

そんな空気が伝わりますように

なお（子宮体がんサバイバー）

『ハミング バード』

心が苦しい時

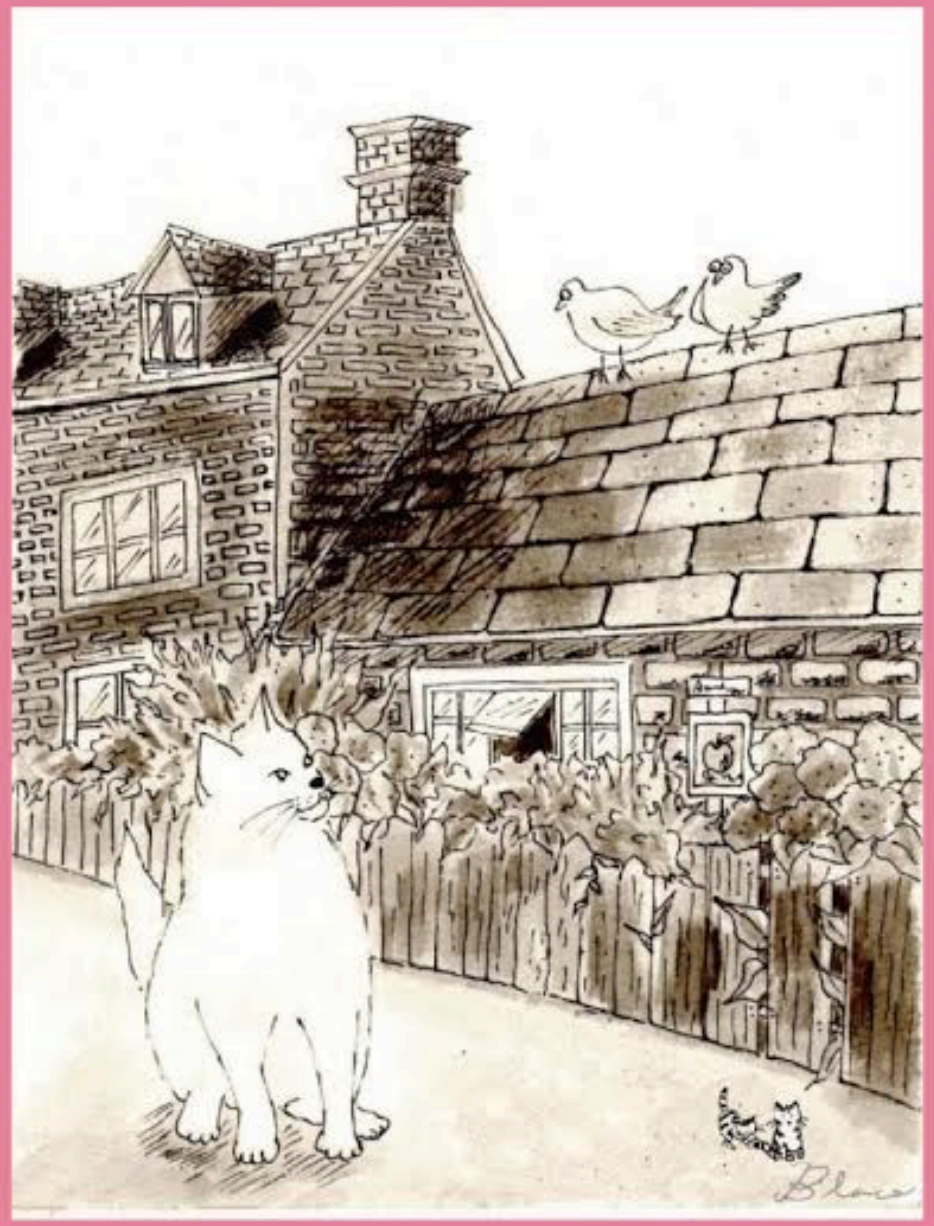
家の庭に遊びに来る
鳥の声に癒されます

私も 自分の声(言葉)で

周りの皆を

癒したいな

ROCO　(乳がんサバイバー)



タイトル：コッツウォルズ

作者：　Blanco　（乳がん患者）

2018年12月25日のクリスマスに乳がんの宣告されてから、数か月間、私の世界はグレーのままでした。「ガン」というたった二文字に自分の人生全てが終わった、そんな気持ちでいました。そんな自分を奮い立たせてくれたきっかけが、おもわぬ海外アートフェスティバル展で絵が入選したことでした。（ちなみにこの絵ではありません。笑）それからは、このまま人生終わらせるわけにはいかない！いつか私の大好きな場所、イギリスのコッツウォルズへ行って絵を描くんだという気持ちに切り替わり、毎日想いを募らせています。今回はいつも私を支えてくれてる大好きなネコちゃんへの感謝の気持ちをこめて描きました。病気になってしまったのは、しょうがないのですが、大好きなことを続けてることは身体の底からパワーがみなぎるので私の健康法の一つでもあります。

『私の好きな場所』

haru
(乳がんサバイバー)

家から、15分程歩くといつもの丘に会えます。急な勾配で歩くだけでも、息が上がります。日々色を変える空、季節の草花や木々。そして畑。終わる事のない治療ではあるけど、私に元気を与えてくれる景色です。

『ひまわり』

乳がんサバイバー
Meg

乳がんになった7年半前は、
もうフルマラソンなんて無理だと
あきらめかけていた。
でも、そんなことなかったよ！
がんになったからって、あきらめる
必要なんてなかった。
今はこんなに元気に走れてる!!
今年はマラソン大会は中止になって
しまったけど、まだまだ走り続けます。
今年のラッキーアイテムは「ひまわり」
ひまわりのように、いつも笑顔で
前向きに!! みんなに元気を届けたい♡

「幸せの葉っぱ」

秋には早い山中湖で、
赤く色づいた葉っぱがハラハラと、
コーヒーカップに落ちてきた。

「幸せの葉っぱだね」と父。

ロマンチックな言葉に、思わず笑う。

抗がん剤の副作用でダウンしていた母の回復に、父の安堵と愛情があふれたひとこと。

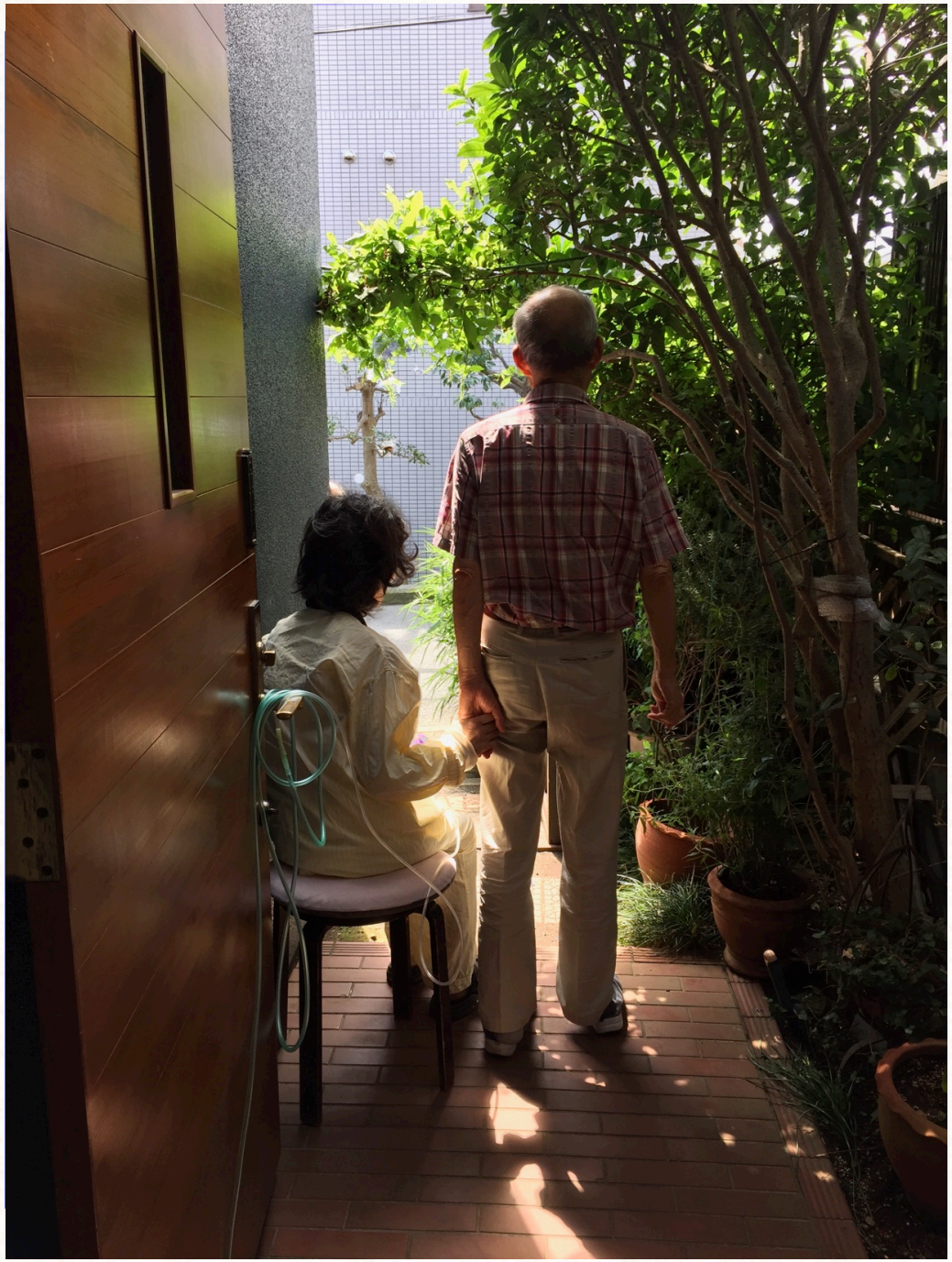
幸せの葉っぱ
幸せの笑顔
幸せのとき

乳がんサバイバー・家族　さおりん

「時間よとまれ」

ホスピスから一時帰宅できた奇
跡のような数日間。
大切に育てていた玄関の花々
を見たい、という母。
手をつなぐ父。
夫婦の歴史と　お互いの愛情に
じ～んと涙。
このまま時間が止まってほしい。
そう思うほど
宝物のような時間でした。

乳がんサバイバー・家族　さおりん



「見つめる瞳に」

まっすぐ見つめる まぁるい瞳。

無垢な愛が「安らぎ」と
「あたたかな力」を与えてくれる。

涙の時も、自然と笑顔にしてくれる。

くるみが我が家に来たことが、
最高のキャンサーギフト。

幸せを運んできてくれて
ありがとう。

乳がんサバイバー・家族　さおりん

『andra‘ tutto bene』
すべてうまくいくさ

今年は治療とコロナで大好きなイタリアへ
行けませんでした。

皆さまの治療も世界の情勢も
andra’ tutto bene(すべてうまくいくさ)
でありますように。

元気になって
またイタリアへ行ける日が来ますように…

スノウビーン(乳がんサバイバー)

『new york city in the palm of your hand』

摩天楼(乳がんサバイバー)

NYに住んで3年です。
こちらは3DアートでNYではシャドーボックスと
よんでいます。
紙を何枚も切り重ねて貼りつけていきます。

大好きなマンハッタンの摩天楼。
治療を受けている時、この景色をもう一度見るんだ！
と思っていました。

世界中が混乱している中
１日も早く平穏な日々が戻りますように。

「時」

望月ミサ（卵管がんサバイバー）

もうここで
時間が止まってくれたらいいのに。

あの時そう泣いた。

それでも時計は進んで、
今がある。

いつか止まるその日まで。

前向きに…

乳がん：抗がん剤治療中

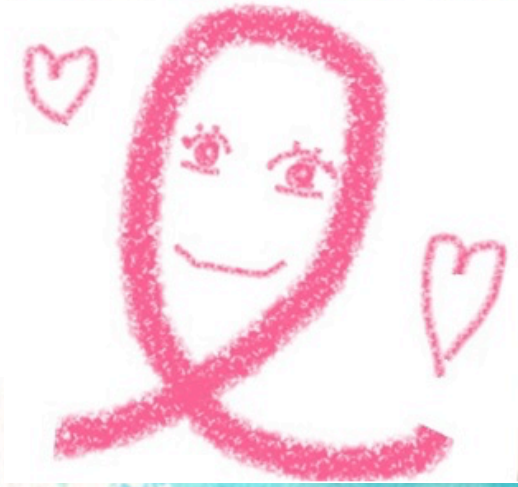
2020年3月に発覚！！
落ち込んでる…　場合じゃない。

娘と夫との日常の幸せ♡
応援してくれる家族、友人
パワーをくれて、ありがとう♡

ウィッグ生活が始まり
自分なりにアレンジ♪

今後の治療も前向きに・・・

ようこ



「元気なお母さん」

病気になったお母さん。

初めは心配していたけれど、
今では、病気になる前よりも
元気で活動的になったね、と
いつもお父さんと話しているよ。

仲間とチアをやっている姿が
凄く楽しそう！！

家族皆で応援しています。

ゆうか（ケアギバー）

『ヘアターバン』

もなもな（乳腺管がんサバイバー）

化学療法が始まる前に作り始めたヘアターバンです。

コロナのため、お店で被り心地のよい帽子を探すことも難しく、手元にあった残り布を組み合わせて作りました。

病気になり気づくことができたこともたくさんあります。

その思いをもち続け、治療後の5年後、10年後、笑顔でいられるようにと体と心に話しかけています。

3年半で再発し、毎晩枕を濡らした日々…

私には『いつか』は来ないかもと思い始め、

いつか…と思っていたことを次から次へとチャレンジ！

チアダンスもその一つ…
ガンにならなかったら決して踊ることはなかった。

ステキに生きることを教えてくれた全ての人に感謝！

そんな気持ちを大好きな料理、
デコキャラ弁で表してみました。

『チャレンジの日々』

りっちゃん
(乳がんサバイバー12年)

『2021年の私』

Alice@(乳癌／トリプルネガティヴ)

2021年ビジョンマップのコラージュ

「2021年の私」は
聖地巡礼の旅をしています。

今年も沢山の山に登りました。

ヨーガの教えも以前よりも美しく
より確実に精進する事が出来てます。

とても充実した日々を送ってます。

『あの日の風を忘れない/短歌』

彩（子宮頸がんサバイバー）

2年前に子宮頸がんが発覚し

一番痛感したのは、娘たちの私を呼ぶ声

「ママ」の愛おしさ。

手術前にはたったの一回だって「ママ」を

聞き逃すものかという気持ちになりました。

あの日の気持ちを教訓に、

今は3人から同時に発せられる「ママ～！」にも

必死に応えて回る毎日。

いのちある限り大切に聞いていたい声です。」

『私のチャレンジ・・・』

ちーちゃん(両側乳がんサバイバー)

右側乳房全摘出、左側乳房部分摘出。
今年で術後11年。

私のチャレンジは
2015年ホノルルマラソンから始まりました。

がんになっていなかったら。。。。
フルマラソンも富士山登頂にもチャレンジ
していなかったとおもう。

いくつになってもチャレンジしていこう！

ホノルルマラソン完走

抗がん剤治療中

母、手作りの
おっぱいパッド

Alive♡

羽が折れてもう飛べない

あきらめかけていたとき
ふわりと風に包まれ
優しい世界をさまよう

たくさんの出逢いから
愛に包まれ守られていた

がんにはなったけれど
いろいろな自分がいていい
いろいろな人生のカタチがあっていい

気づくと
前よりももっと自由に♪
彩り豊かな世界が広がっていた

すべてに感謝☆

砂川未夏
(悪性リンパ腫、乳がんサバイバー)

「Alive♡」

『第２の人生スタート！』

NEME：ひろ子

昨年の秋、乳がんの診断を受け左乳房全摘術をしました。健康だけが取り柄で入院なんて縁の無かった私は、病棟のロビーで静かに朝日を見るのが楽しみでした。これからは人生穏やかに１日１日を大切に過ごして行こう！と感じた景色です。

「まぼろしの滝」

dorami

ケアギバー・サバイバー（乳がん）・看護師

一年に一度、雪解けのほんの短い期間だけ出現する
富士山の滝。

昨日流れても、今日流れるとは限らないゆえ
幻と言われる。

登っても徒労に終わることもある。

嬉しいこと・残念なこと皆んなまとめて人生。

今を大切に感謝して過ごしたい。

『幸せを運ぶコロポックル　空のお散歩♪ 』

3密を避けたお空のお散歩へ出かけたコロポックル。
広く青いお空のお散歩気持ちいいなぁ～♪

この広い空はどこまでも続き、
世界中の人が見上げる空は一緒。

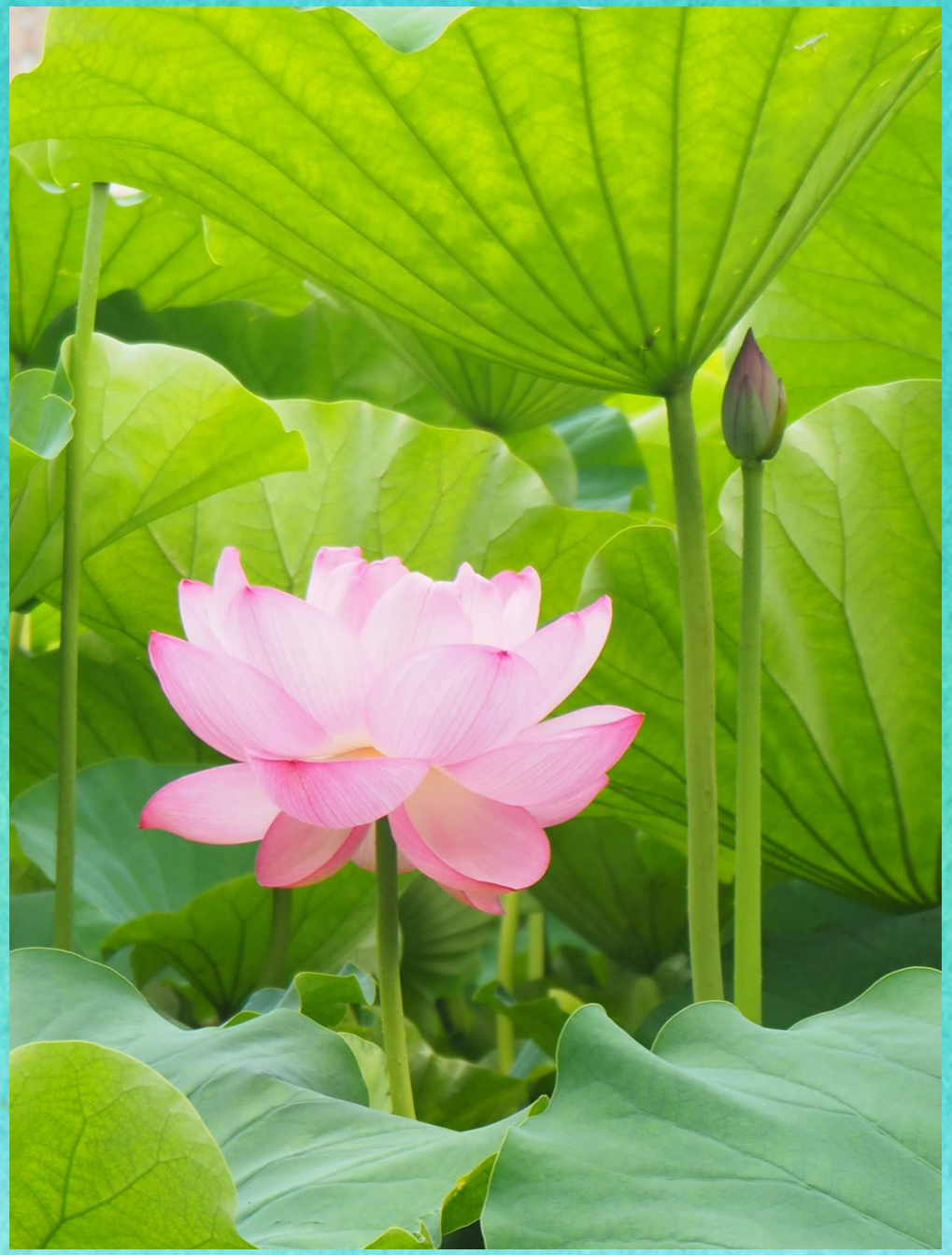
みんな空で繋がっている♪

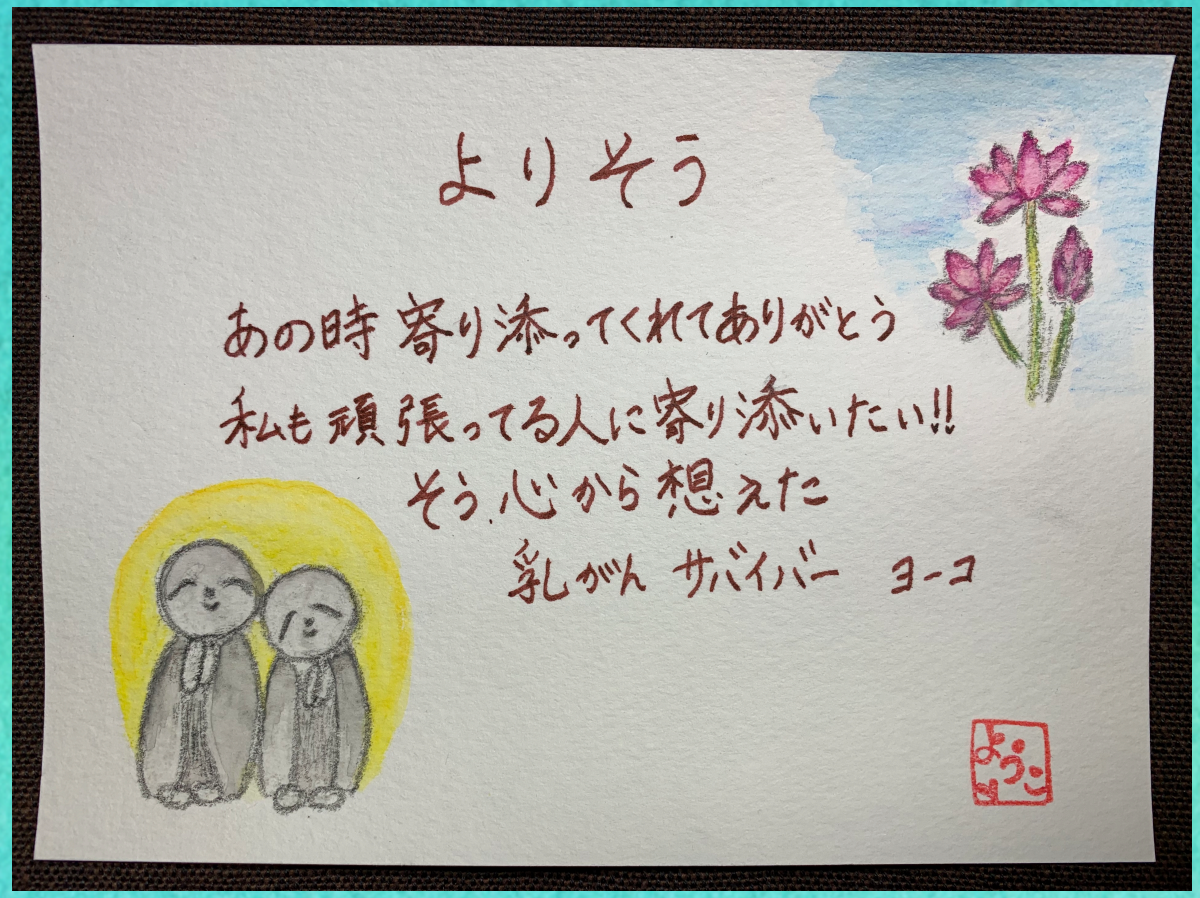
私は遺伝性の難病ですが、
アートを通して沢山の方々の
心の笑顔が広がります様に…の願いを込めて。

笑顔は素晴らしい魔法だから…♪

皆様とのご縁に感謝を込めて…

佐山雅美　（応援者）




よりそう
あの時 寄り添ってくれてありがとう
私も頑張ってる人に寄り添いたい!!
そう心から想えた
乳がん サバイバー ヨーコ

「Thank you　for your hugs❤」

hiro-MISIA (乳がんサバイバー)

たくさんの人に

たくさん支えられて

感謝の日々です。

その気持ちを伝えたくて、

絵にしてみました

・゜゜・*:.。..。.:*・’(*゜▽゜*)’・*:.。. .。.:*・゜゜・

「朝陽と仲間」

がんの仲間と、朝陽の中をウォーキング。

朝陽に照らされてる？
いえいえわたしたちが、
朝陽を照らしているんだわ！

だれもが自分の中に光を持っていて、
それはとっても美しくて、とうとい。

お互いを照らし合う。
少し落ち込んでいても、自分の中に
いつも笑いがあふれる。

がんになりたくはなかったけれど、
みんなに会えたことが、
私のキャンサーギフト。

心からありがとう。

ひろせまなみ（乳がんサバイバー）

よろしければ、ぜひみなさまのご感想をおきかせください♪

がんサバイバーのアート展　実行委員会まで
メールにて、どうぞよろしくお願いいたします

marianna.artten@gmail.com

2020年
がんサバイバーのアート展
開催！

Cancer Fitness